SDGs通信

vol.3

2022年 3月 1日発行

従業員のみなさまへ

10月から集め始めたペットボトルキャップは、4か月で約1600個(4kg)、Co2削減では約6.3kg、ポリオワクチンは2本換算として寄付することができました。皆様ご協力ありがとうございます。400個/月は決して少ない量ではないとのことです。しかしながらこれまでゴミ箱行きだったキャップが『Co2削減やワクチン』に繋がる活動にもなりました。「ペットボトル使用を減らす」「使用済を次に繋げる」どちらもSDGsの色々な目標に貢献した活動になります。どの目標に繋がると思いますか?考え方で色々な目標に繋がるんですよ。『継続は力なり』と続けていきたいと思います。



■目標1 地球上のあらゆる形 の貧困をなくそう



■目標2 飢えをなくし、 だれもが栄養のある 食糧を手に入れ られるようにしよう



■目標3 だれもが健康で 幸せな生活を 送れるようにしよう



■目標4 だれもが公平に、 質のよい教育を 受けられるように しよう



■目標5 男女平等を実現し すべての女性の 能力を伸ばし 可能性を広げよう



■目標6 だれもが安全な水と トイレを利用できる ようにしよう



■目標7 すべての人が安くて 安全で現代的な エネルギーを利用 できるようにしよう



■目標8 経済成長を進め、 だれもが人間らしく 生産的な仕事が できるようにしよう



■目標9 新しい技術を開発し みんなに役立つ 産業化を進めよう



■目標10 世界中から人や国の 不平等をなくそう



■目標11 だれもがずっと安全 に暮らせて災害に 強いまちをつくろう



■目標12 生産者も消費者も 環境や健康を守り 責任ある行動を とろう



■目標13 気候変動から 地球を守ろう



<u>■目標14</u> 海の資源を守り 大切に使おう



■目標15 陸の豊かさを守り 砂漠化を防ぎ多様な 生物が生きられる ようにしよう



■目標16 平和でだれもが受け 入れられ、法や制度 で守られる社会を つくろう



■目標17 世界のすべての人が みんなで協力しあい 目標を達成しよう

上記はSDGs「持続可能な開発目標」で掲げられている17目標です。

改めて「どんな行動がSDGsに繋がるか」を考えてみていただきたいと思います。

そこで今回より「考える」きっかけ作りとして、出題/回答募集を行い、ご回答いただいた方の中から 抽選でプレゼントを…と思っています。(気持ちですが…)

では早速、ツインズのキャラクター「キャタピー君」から問題を出題します。

キャタピー君も最近SDGsに興味がありいろいろ調べているようです。

僕から問題だよ!

日本で1年間に捨てられる食べ物の量は次のうちどれかな?

① 6トン

26万トン

③600万トン



キャタピー君

ぜひ一度考えご回答いただければと思います。たくさんのご回答お待ちしております!!

~編集後記~

今回は初めてクイズを出題しました!今後もSDGsに少しでも興味や身近な問題として感じていただけるような内容を考えていきますので、是非ご意見・ご感想お聞かせください♪

今月の投稿

ワークショップ紹介 本間 徹哉

私は横須賀市が中心となり産学官連携で行っているSDGsのワークショップに2か月に1回参加しています。参加者は中学生から大学生まで、毎回約30名ほどを5つのグループに分けテーマに沿ってディスカッションをし、最後にプレゼンをします。参加して以来驚かされることは、学生のSDGsに対する意識の高さです。理由として、教育現場での取組み、サステナブル商品の流通、そして何よりもSDGsで掲げている目標を自分事として考えていることにあります。

前回のテーマは海に近いことから、SDGsの目標14の"海の豊かさを守ろう"が中心で 1)海洋汚染の解決 2)海洋生物の保全の2つの観点からディスカッションをしました。

特に 2)の海洋生物の保全は日本水産株式会社(ニッスイ) の担当者を招き、水産物のサプライチェーン、フェアトレード、フードロス問題の解決をディスカッションしました。ツインズに 関連するテーマの場合は是非皆様にお知らせします。

またワークショップなど興味がある方は、是非お声がけください 最後にSDGsが学べるゲームを下記に紹介します。

https://bit.ly/3hcALsh



今月のこの人 関谷 功 (社長室長)

おさらいですが『SDG's』は「環境保全」「人権」「貧困」などの問題を解決していくために作られた国際目標です。これからの時代は企業も個人もSDG'sへの取組みが当たり前の世の中になりますが、やはりそのベースは「個人々の意識と取組み」だと思います。例えば、本編で取り上げられている「食品ロス」は、生産・調理・流通でエネルギーを使い、更に廃棄処分と2重3重に資源を無駄に使っていることになります。

企業もそれぞれに「予約販売」に切り替えるなどで取組んでいますが、私たちの身近にも出来ることがありますので、意識して皆で実践を心がけましょう!

消費者庁の調査では「食べ物を捨てた理由」の第1位「食べ 残し(売れ残り)」、第2位「傷み」、第3位「期限」だそうです。 【心掛けたいこと(個人で出来ること)】

・「食べ残し」: 特に外食や宴会での食べ残しに注意する

・「傷み」: 必要な分を買い、適切に保存して使い切る

・「期限」: 消費期限が迫った「訳あり品」等を積極的に買う (お昼などはお財布にも優しいので・・・)

その他には、

・余分な食材はシェアする寄付をする

・取組み企業を応援購入する ・・・などなど

『一人の100歩より、100人の一歩!』出来ることから皆で −つずつ取り組んでみましょう!!(おわり)

*次回はこの人・・・節約上手な「廣田さん」